

1 学校教育環境

少子高齢化など社会情勢が変化する中、学校を取り巻く教育環境は時代とともに変遷し、施設に求められる機能も多岐にわたる。学校施設においては、建物の耐久性の向上やバリアフリー化、省エネルギー化等による安全・安心な環境の提供はもとより、多様な形態による学習活動への対応、社会的要求に応じた設備を取り入れることにより教育環境の向上を図る必要がある。また、学校施設の多くが避難所として指定されていることから、地域の防災拠点としての機能強化も求められている。

このような中、本市では、昭和 39 年に新産業都市に指定されて以降、人口の急増に伴い、多くの学校を整備しているが、今後一斉に更新時期を迎えるにあたり、中・長期的な整備計画となる大分市教育施設整備保全計画を平成 28 年度に策定した。地域構造や住環境整備などの地域性により、小規模校や大規模校などの差異が生じているが、学校適正配置の観点を踏まえた上で、児童生徒数の推移、学校の規模、敷地面積、学校運営など多面的な視点で学校整備の検討を進めている。

また、余裕教室においては、少人数指導や特別活動等の学校教育活動としての活用に加え、児童育成クラブへの転用や地域住民等への利用を促し、施設の有効活用を推進していく。

2 令和 8 年度 主要な事業

○小中学校施設整備保全事業

外壁改修および屋上防水改修を行うことにより、老朽化した学校建物の機能の維持・耐久性の向上を図り、安心安全な学校整備を行う。今年度は 7 校 8 棟の外壁改修および屋上防水改修を行う計画である。

・令和 8 年度事業計画

植田小学校	南校舎	改修	1,766 m ²
城南小学校	北校舎	改修	2,756 m ²
松岡小学校	北校舎	改修	1,085 m ²
津留小学校	中校舎	改修	1,713 m ²
大分西中学校	南校舎	改修	1,273 m ²
大分西中学校	東校舎	改修	839 m ²
判田中学校	北校舎	改修	2,267 m ²
植田中学校	北校舎	改修	2,502 m ²

3 安全かつ機能的で豊かな学校教育環境の創出

- ・ 公用携帯の導入
- ・ 建物定期点検
校舎等の建物・設備の定期的な点検整備
- ・ 遊具、体育器具等の安全管理の徹底
- ・ 防犯カメラの設置
- ・ トイレ洋式化の推進

4 地域に開かれた学校づくり

- ・ 学校施設のバリアフリー化
(エレベーター、スロープ、手すり等の設置)
- ・ 学校施設の地域開放
(体育館等を社会教育団体等に貸出)
- ・ 地域連携施設の整備
(下郡小・明野東小・横瀬小・大在西小・上野ヶ丘中・神崎中・碩田学園・金池小・大在東小)



大在東小学校の地域連携室